

住宅用火災警報器を必ず設置しましょう

住宅での火災による犠牲者をなくすため、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

- 設置箇所 ①寝室。
②2階等に寝室がある場合は、その階の階段の上部。
③台所は任意です。

住宅用火災警報器10年を目安に取り替えましょう

住宅用火災警報器は、10年以上経つと内部の部品が劣化して、正常に動かなくなるおそれがありますので、本体の交換が望ましいとされています。機器の製造年月日を確認しましょう。

住宅用火災警報器の点検をしましょう

ひもを引くか、本体のボタンを押して定期的に作動確認をしましょう。(1ヶ月に1回程度)



感震ブレーカー

強い地震が発生した時には、電熱器具等からの出火、また電気復旧時においては、断線した電気コード等からの出火が予想されます。

電気による出火を防ぐためには、避難時にブレーカーを遮断することなどが効果的です。しかし、大地震発生時にとっさにそのような行動がとれるとは限りません。

感震ブレーカーとは、設定値以上の地震の揺れを感知して自動的に電気の供給を遮断し電気出火を防ぐ効果的な器具です。各家庭に設置することで出火を防止し、他の住宅等への延焼を防ぐことで、被害を大きく軽減することができると考えられています。



津久見市消防本部 予防係
問い合わせ先 ☎82-5211

住宅防火診断

あなたのお宅は大丈夫?



建物火災でなくなる方の約8割が住宅火災によるものです。また、出火原因の第1位は「たばこ」です。

火事はちょっとした不注意で起こります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

あなたのお宅の住宅防火対策についてチェックしましょう。

チェック項目		回答	
Q 1	住宅用火災警報器を設置している。	はい	いいえ
Q 2	住宅用火災警報器の点検・交換を実施している。	はい	いいえ
Q 3	家の周りに燃えやすいものを置いていない。	はい	いいえ
Q 4	暖房器具の近くに燃えやすいものを置いていない。	はい	いいえ
Q 5	ストーブの近くに洗濯物は干さない。	はい	いいえ
Q 6	ストーブ等に給油するときは火を消してから行っている。	はい	いいえ
Q 7	調理中その場を離れるときは必ず火を消す。	はい	いいえ
Q 8	コンロの近くに燃えやすいものを置いていない。	はい	いいえ
Q 9	タバコは吸わない。(はいと回答した方はQ13へ)	はい	いいえ
Q 10	吸殻は水で消火している。	はい	いいえ
Q 11	灰皿に吸殻が溜まっていない。	はい	いいえ
Q 12	寝たばこはしない。	はい	いいえ
Q 13	冷蔵庫の裏など、ホコリが溜まりやすいコンセントも定期的に掃除している。	はい	いいえ
Q 14	電気コードを束ねて使ったりしていない。	はい	いいえ
Q 15	たこ足配線はしていない。	はい	いいえ
Q 16	古い電気コードは使っていない。	はい	いいえ
Q 17	電気コードを机や家具の下敷きにしていない。	はい	いいえ
Q 18	ローソク、灯明に火をつけたままその場をはなれない。	はい	いいえ
Q 19	子供の手の届くところにマッチやライターを置いていない。	はい	いいえ
Q 20	消火器を備えている。	はい	いいえ
Q 21	消火器の取扱い方法を理解している。	はい	いいえ
Q 22	感震ブレーカーを設置している。	はい	いいえ

「いいえ」が1つでもあれば火災の危険性が高まります!

「いいえ」が3つ以上のお家は特に注意が必要です!

すべてが「はい」になるように防火対策を行いましょう!